

人間ドック



を受ける方へ

検査内容を項目ごとに
説明してあります

〔身体測定〕



身長、体重、腹囲、体脂肪率を測定します。BMIとは肥満度を表す指標で、 $\text{体重(kg)} \div \text{身長(m)}^2$ の計算式で算出します。腹囲はメタボリックシンドロームの判定に用います。体内機器（例：ペースメーカー）がある場合は申告してください。

〔血圧〕



自動血圧計で血圧・脈拍を測定し、必要に応じて看護師が手動で再検査を行います。血圧記録（血圧手帳等）があればご持参ください。測定禁止の腕がある場合は申告してください。

〔採血〕



糖尿病、脂質異常、腎・肝障害、貧血、腫瘍マーカー、ピロリ菌抗体検査、アレルギーなど、病気の兆候を調べます。アルコール過敏反応がある方、気分不良が生じやすい方、採血不可の腕がある場合は申告してください。

〔採尿〕



尿蛋白、尿糖、尿潜血、尿沈渣を調べます。腎臓や膀胱などの泌尿器系の病気や糖尿病などがわかります。採尿カップの一番下のラインから2番目のラインまで、中間尿を採取してください。

〔便潜血〕



便を別のタイミングで2回採取し、消化管からの出血の有無を検査します。陽性の場合、大腸ポリープやがんの疑いがあり、大腸内視鏡検査が必要です。採取後は冷蔵保存し、3日以内に提出してください。

〔胸部レントゲン〕



X線撮影により、肺炎、肺がん、心臓・血管疾患を評価します。検査前にネックレス等の貴金属を外してください。妊娠中、または妊娠の可能性のある方は検査をお受けになれません。

[頸部～骨盤腔CT]



ベッド上で横になり、X線で体の断面を撮影し臓器状態と内臓脂肪量を評価します。検査前に貴金属を外してください。妊娠中、または妊娠の可能性のある方はお受けになれません。

[心電図（安静時＋運動負荷）]



心臓の電気活動を記録し、不整脈や狭心症などの隠れた異常がないかを調べる検査です。安静時の記録に加え、階段昇降で心臓に負荷をかけ、安静時には現れない変化も確認します。なお、足腰に不安がある方や80歳以上の方は、安全を考慮し、安静時検査のみを実施します。

[CAVI/ABI]



CAVIで心臓から足首までの動脈硬化度、ABIで下肢動脈の狭窄や閉塞を評価します。左右の上腕と足首にカフを巻き、同時に測定します。痛みがある場合は申告してください。

[呼吸機能]



肺の換気機能を評価する検査です。専用のマウスピースを口にあて、精一杯息を吸って吐きます。肺活量（肺に出入りする空気の量）と1秒量および1秒率（最初の1秒で吐き出した空気量とその割合）を測定します。間質性肺炎、肺線維症、COPD（慢性閉塞性肺疾患）などの兆候を評価します。

[上部消化管内視鏡]



鼻または口から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸に異常がないかを調べます。経鼻内視鏡の場合は、まず鼻の通りをよくするスプレーを使用し、胃の泡や粘液を除去する薬を服用します。その後、麻酔薬を塗布した細いスティックを鼻に挿入して準備します。これにより、検査時の違和感を軽減します。鼻腔が狭く内視鏡が通らない場合は、経口内視鏡に切り替えることがあります。食事と内服については右の通りです。

- **検査前日**：午後9時以降は絶食です。夕食時は、消化の悪いもの（きのこ類・コンニャク・海藻類・肉類・バター・チーズ等）や、刺激性のもの（アルコール・香辛料）は召し上がらないでください。飲水は可能です。（水・お茶のみにしてください。果肉入りジュース・青汁・牛乳などは避けてください。）お薬は普段通り内服してください。抗血栓薬は担当医に確認し、指示に従って内服してください。
- **検査当日朝**：絶食です。水分は8時まで摂取可能です。担当医の指示がある薬のみ、午前6時までに内服してください。（血圧の薬、抗パーキンソン病薬、抗不安薬、抗てんかん薬など）糖尿病薬は控えてください。昼食時に服用しますので、ご持参ください。
- **検査後**：生検（組織の一部をとる検査）をした場合、当日は刺激物の摂取や運動を避けていただきます。

[大腸内視鏡（入院ドック対象）]



大腸内視鏡検査は、肛門からカメラを挿入して、大腸の中を直接観察する検査です。

事前に腸管洗浄液（下剤）を服用して腸内をきれいにします。この検査により、大腸がんやポリープなどの病変を早期に発見することができます。

マニキュア・ジェルネイル等は落としてからご入院ください。検査中、酸素飽和度を測定するセンサーを指先に装着します。

入院後の飲食と内服については、病棟スタッフの指示に沿ってお過ごしください。

ポリープを切除した場合は、切除日より10日間は運動・旅行・出張・飲酒ができません。予定を調整してください。

[腹部超音波]



■検査時間：15～30分程度

超音波検査とは、超音波を発生する機械(プローブ)をあて、体表から体内の臓器の様子をリアルタイムで観察するものです。機械をあてる部分に検査用のゼリーを塗ります。

腹部超音波検査は、肝臓・胆嚢・膵臓・腎臓・脾臓が検査の対象となり、腫瘍や結石などの有無を調べます。

検査中、観察をしやすいように体位変換や圧迫、呼吸の指示(大きく息を吸って、止めて、吐いて)などを行います。痛みが強い、呼吸調整が難しければ遠慮なく担当技師にお申し出ください。

[眼科]



視力検査は裸眼もしくは眼鏡やコンタクトをつけて測定します。

眼圧検査は目に空気を吹き付けて測定し、高眼圧症・緑内障などを評価します。

眼底検査は瞳孔を通して撮影し、緑内障や白内障などを確認します。

[聴力]



ヘッドホンを装着し、1000Hz(低音域)と4000Hz(高音域)の聞こえの状態を検査します。

[頸動脈超音波]



■検査時間：15～20分

頸動脈(心臓から脳へ血液を送る血管)の血管壁の厚さ、プラークの有無、血液の流れをリアルタイムで観察し、動脈硬化の評価をします。

[脳MRI・MRA]



■検査時間：約15分

MRIで脳の断面画像を撮影し、脳卒中がないか調べます。MRAで脳血管の細くなっている部分や未破裂の脳動脈瘤がないか確認します。検査室の中は強磁場のため、金属類は持ち込み禁止です。

持ち込みできないもの

- **体内金属**：ペースメーカー、除細動器、リブレ(血糖測定装置)、持続注入ポンプ(インスリンなど)、人工内耳・耳小骨、骨成長刺激器、神経刺激装置、脳動脈瘤止血クリップ、ステント、コイル、人工関節、シャントチューブ、磁石使用の入れ歯等。
- **取り外し可能・影響物**：はり薬、補聴器、入れ歯、カプセル内視鏡、義手・義足、置き針、エレキバン、使い捨てカイロ、カラーコンタクト、マグネットネイル、かつら、ヘアピン、刺青等。

[心臓超音波]



■検査時間：10～15分

心臓の大きさや動き、弁の状態、血液の流れに異常がないか、などをリアルタイムで観察します。この検査により、心肥大、虚血性心疾患、弁膜症、先天性心疾患などがわかります。

心電図電極を装着し呼吸の指示を行うことがあります。

[トレッドミル]



速度・傾斜変化のあるベルトコンベアの上で歩行または軽いジョギングをし、心電図と血圧の変化を記録します。心臓に負荷をかけることにより、安静時にはわからない狭心症や不整脈の診断を行います。足腰に不安がある場合は事前にご相談ください。履きなれた運動靴をご持参ください。

[経腔超音波]



腔内に細い棒状の超音波の機械を入れて、子宮や卵巣を詳しく調べる検査です。おなかの上からの超音波より、小さな病変も見つけやすい検査です。挿入時に「内側から軽く押されるような感じ」がすることがあります。

[子宮頸がん・体がん(子宮細胞診)]



医師とご相談のうえで、必要に応じて行う検査です。

子宮頸がん検査：腔から細い綿棒やブラシを入れ、子宮の入口(子宮頸部)の表面を軽くなでて細胞を採取し、がんや異常の有無を調べます。

子宮体がん検査：さらに細い器具を子宮の中まで入れ、子宮内側の細胞を少量採取して調べます。検査のあとに少量の出血を伴うことがあります。

[乳腺超音波]



■検査時間：10～15分

上半身の衣服を脱いでベッドに仰向けになり、腕を上げて検査します。胸に検査用のゼリーを塗り、乳腺内の状態や腫瘍の有無を調べます。基本的に痛みはありませんが個人差があります。

[マンモグラフィ]



乳房を専用の板で圧迫してX線撮影を行い、触診では分からない小さな石灰化(がんの初期サイン)やしこりを発見します。

圧迫により痛みを感じる場合がありますが、乳房を薄く広げることで画像を鮮明にし、被ばく線量をおさえることができます。

当院のマンモグラフィは3D(トモシンセシス)搭載装置となっています。

乳房の断層写真が撮れるため、乳腺組織の重なりがなくなり病変の発見がしやすくなります。乳房を10数秒圧迫されたままになりますので、痛みが強い場合は担当技師にお申し出ください。なお妊娠中の方は検査をお受けいただけません。

[PET/CT]



PET検査は、微量の放射線を放出する薬剤を注射し、全身のがんを一度に詳しく調べる検査です。がん細胞がブドウ糖を大量に摂取する性質を利用することで、病気の早期発見や進行度の確認に役立ちます。

なお、一部の部位(脳・膀胱など)や、5mm以下の小さな腫瘍は検出が難しい場合もありますが、他の検査と併用することで、より精度の高い診断が可能になります。

検査にあたっての事前絶食などの詳細は、スタッフがご説明いたします。ご希望の方は、人間ドックの際にご相談ください。